

※家庭数配布です

笑顔かがやく練三の子

みんなで育てる練三の子

練三だより



No. 544 練馬区立練馬第三小学校
令和2年8月24日発行 校長 城崎 真
9月号 練馬区貫井1-36-15
TEL: 3970-5641

教育目標 あたかな心をもつ すすんで学ぶ さいごまでやりぬく つよいからだをつくる

大人も子供も互いに学び、共に育つこと

副校長 宮林 伸之

日中はまだまだ厳しい暑さの残る夏の終わりです。子供たちの元気な声に戻ってきて、学校は一気に活気付きました。

今年の夏は、外出自粛が続き、親子で家の中で過ごす時間が増えたのではないのでしょうか。どうしても子供と一緒にいる時間が長くなると子供の言動に一喜一憂しがちです。夏休みになって遊ぶ機会が増えたと喜ぶお子さんがいる反面、イライラが募ってしまった親御さんも多くいたのではないのでしょうか。

最近「マルトリートメント」という言葉を知りました。マルトリートメントは、「不適切な養育」を意味します。人格を否定する言葉を子供に言う、兄弟間や友達と比較する、子供の目の前で夫婦喧嘩をする、子供を無視する、などが相当します。親が「しつけ」の一環として行った言動でも子供の心が傷ついたなら、マルトリートメントになります。マルトリートメントを受け続けると、子供の脳は傷ついたり、変形したりしてしまうそうです。以前は、脳が傷ついてしまうと、もとに戻すことができないと考えられていましたが、近年、脳の傷は癒すことができるという認識が変わってきました。では、傷ついた脳を癒すにはどうしたらよいのでしょうか。

それは、親子のコミュニケーションに関係します。例えば、積極的にお子さんに声をかけたり、具体的に「〇〇できて偉いね」と褒めたりすることで脳の傷を癒すことにつながります。また、手をつないだり、抱きしめたり「スキンシップ」をすることもよいそうです。このことで子供は、ぬくもりに包まれて安心感を得られます。一方で親も脳が活性化し、オキシトシンというホルモンが分泌され、穏やかな気持ちになれます。

新型コロナウイルス拡大の影響下、子供支援専門の国際 NGO「セーブ・ザ・チルドレン」が全国の子供たちに実施したアンケートによると、1422件の回答の中には、「自分たちに関わる重要なことであるにも関わらず、大人が説明してくれないことへの不満、生活や行動を勝手に決められてしまうことへの憤りの声が少ないなかった」とありました。

子供の声に耳を傾けていると大人が見落としがちな視点や、深く考えてこなかった大切な問題に気付かされることがあります。私たち大人こそが、子供たちに学ばなければならないのかもしれないかもしれません。「教育」は「共育」と言われます。大人も子供も互いに学び、共に育つことを意識して2学期をスタートしたいと思います。

～8・9月の行事予定～

8月24日(月) 始業式、給食始、5時間授業
25日(火) 登校指導
元気アップカード開始(～31日まで)
26日(水) 特別時程、委員会
27日(木) 内科検診(3年)
28日(金) 内科検診(6年)
31日(月) 内科検診(4年)
9月 1日(火) 安全指導
7日(月) 心臓病検診(1年・転入生・該当者)
あいさつ週間開始(～11日まで)
9日(水) 特別時程、クラブ
家庭学習チャレンジ週間(～15日まで)
11日(金) わかめ教室(5年)、腎臓病検診2次

12日(土) 土曜授業公開日、水道キャラバン(4年)
17日(木) 5時間授業(教育指導課訪問)
18日(金) 体育朝会
21日(月) 敬老の日
22日(火) 秋分の日
23日(水) 特別時程、クラブ
24日(木) 5時間授業
25日(金) 5時間授業
26日(土) 土曜授業日
28日(月) 5時間授業
29日(火) 4時間授業(校内研究授業のため)
30日(水) 特別時程、眼科検診(全)、
内科検診(かしわ)、委員会
10月 1日(木) 都民の日、登校日

○生活指導の窓

○9月の生活目標 「規則正しい学校生活を送ろう」

2学期が始まりました。今年は、23日間と例年よりも短い夏休みでしたが、充実した日々を過ごすことができたでしょうか。大変暑い日が多く、体調を崩すお子さんもいたかと思います。また、夜遅くまで起きていたり、なかなか朝起きられないで寝ていたり、長時間テレビを見ていたりゲームしていたりするなど、生活リズムを崩しがちのお子さんもいたのではないのでしょうか。

規則正しい生活は、学習にしっかり取り組む基礎にもなります。今月の目標は「規則正しい学校生活を送ろう」です。「早寝、早起き、朝ごはん」を心がけ、早く生活リズムを取り戻し、落ち着いた生活が送れるように、体調管理などご家庭の方のご協力をよろしくお願いいたします。

生活指導部 堀 直志

○クラブ活動も「新しい日常」へ

毎年子供たちが楽しみにしているクラブ活動ですが、今年度は、安全に実施できる方法を試案しつつ、コロナの終息を待ちました。しかし、残念ながら終息のめどは立ちません。そこで、新しいクラブを発足させることで各クラブの人数を減らし、3密を防ぐ活動を工夫することで、クラブ活動を始める方向になりました。クラブの回数が減ってしまったことは残念ですが、「ダンス」「伝統文化・折り紙」「映画鑑賞」と3つのクラブが加わり、新しい出会いや発見も期待されます。「新しい日常」という言葉が生まれましたが、校内でもいろいろなところで「新しい日常」が始まっています。

特別活動部 尾名高 見佐子

○練馬区一斉防災 引き取り訓練について

災害は、日頃の心構えと万が一への備えが大切です。本校では、地震や火事など様々な状況を視野に入れて毎月避難訓練を実施しています。今月12日は、練馬区の一斉防災訓練が予定されております。

今年度は新型コロナウイルス感染予防のため、1年生のみ実施することとしました。2年生から6年生のご家庭でも、災害時の行動について家族で考えるよい機会ですので、避難の仕方や災害時の決まりなど話し合いをしていただければと思います。

生活指導部 川田 泰之

○保健室から

夏休み明けからすぐに内科検診がありますが、間隔を十分にとるために会場をマルチパーパスに移して実施します。校医の先生から背骨を見るので、髪の毛をまとめておいてくださいと連絡がありました。ポニーテールやおだんごにしていただけると、スムーズに検診を実施できます。また、9月11日には、腎臓検診の2次(尿検査)があります。該当者の方は、提出のご協力をお願いします。

保健だよりにも記載しましたが、「歯と口の健康のポスター」を募集しています。

締め切り日は、**9月1日(火)**です。保健室までお願いします。

養護教諭 中野 久栄

○掃除について

9月7日(月)より放課後に5、6人の児童が残り、15分程度、各教室の掃除を行っていきます。掃除は、雑巾を使用せず、ほうきだけで行う予定です。ソーシャルディスタンスを意識して、清掃活動を行っていきます。

生活指導部 小松 義夫